



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日

上場会社名 石原ケミカル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4462 URL <https://www.unicon.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 保幸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長 (氏名) 山口 恭正 (TEL) 078-681-4801
 定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	20,705	1.8	2,328	8.9	2,457	8.8	1,906	13.2
2023年3月期	20,345	6.9	2,139	△9.2	2,258	△10.2	1,684	△17.8

(注) 包括利益 2024年3月期 2,057百万円(31.8%) 2023年3月期 1,561百万円(△13.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	127.56	—	8.5	9.0	11.2
2023年3月期	110.32	—	7.8	8.6	10.5

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	27,917	23,106	82.8	1,548.03
2023年3月期	26,505	21,900	82.6	1,447.11

(参考) 自己資本 2024年3月期 23,106百万円 2023年3月期 21,900百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,844	△281	△883	5,651
2023年3月期	947	716	△1,184	4,962

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00	516	30.8	2.4
2024年3月期	—	18.00	—	18.00	36.00	537	28.2	2.4
2025年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00		29.9	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,900	8.6	1,290	21.4	1,330	15.4	950	5.1	63.65
通 期	22,400	8.2	2,730	17.2	2,790	13.6	2,000	4.9	133.99

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	15,973,680株	2023年3月期	16,308,280株
② 期末自己株式数	2024年3月期	1,047,259株	2023年3月期	1,174,708株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	14,949,815株	2023年3月期	15,271,985株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いておりますが、物価上昇や海外経済の減速による影響により、先行きは不透明であります。

このような状況の中、当社グループは、高付加価値製品の開発に取り組み、国内及び海外における営業活動により市場拡大に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高20,705百万円（前年比1.8%増）、営業利益2,328百万円（前年比8.9%増）、経常利益2,457百万円（前年比8.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,906百万円（前年比13.2%増）となりました。

セグメント別の業績の概要は、次のとおりであります。

<金属表面処理剤及び機器等>

金属表面処理剤については、ウクライナ情勢の長期化や世界的なインフレなどによりパソコン、スマートフォン、タブレット等の需要が落ち込み、電子機器はマイナス成長となりました。これを受け、電子部品業界においては、減産、生産調整局面の厳しい市況環境となりましたが、自動車向け及び下期以降のデータセンター向けの生産回復がありました。

また、化成処理液自動管理装置等については、スマートフォンやパソコン関連を中心に半導体需要が減少しましたが、既存市場の需要を取り込んだことにより、売上は増加しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は、10,492百万円（前年比1.5%増）となりました。

<電子材料>

機能材料加工品は、半導体市況が低迷し、半導体製造装置向けセラミックス及びエンブラの売上が減少しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は、648百万円（前年比21.7%減）となりました。

<自動車用化学製品等>

エアコン洗浄剤及びコーティング剤は、取組カーディーラーの拡大を図ったことにより前年を上回り、車室内抗菌消臭剤及びコンパウンドの新製品発売が売上増加に寄与しました。また、原材料価格の高騰を受け、カーディーラー向け製品、コンパウンド等の補修用製品、セルフガソリンスタンド向け洗車剤について価格改定を実施しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は、3,633百万円（前年比3.3%増）となりました。

<工業薬品>

工業薬品は、鉄鋼需要の回復が遅れる中、既存商品の価格上昇とシェア拡大に加え、新規商材の拡販により前年度を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は、5,930百万円（前年比4.7%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における流動資産残高は、前連結会計年度末に比べ1,141百万円増加し14,744百万円となりました。主な増減は、現金及び預金の増加512百万円、電子記録債権の増加447百万円等によるものであります。固定資産残高は、前連結会計年度末に比べ271百万円増加し13,173百万円となりました。主な増減は、有形固定資産の増加284百万円、無形固定資産の減少19百万円等によるものであります。負債合計は、前連結会計年度末に比べ205百万円増加し4,811百万円、純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,206百万円増加し23,106百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より689百万円増加し、5,651百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益が前年同期に比べ206百万円増加し2,622百万円となり、減価償却費513百万円、法人税等の支払額△703百万円、売上債権の増加568百万円等により、営業活動によるキャッシュ・フローは1,844百万円（前年同期947百万円）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出△688百万円、有価証券の売却及び償還による収入480百万円等により、投資活動によるキャッシュ・フローは△281百万円（前年同期716百万円）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払額△525百万円、自己株式の取得による支出△338百万円等により、財務活動によるキャッシュ・フローは△883百万円（前年同期△1,184百万円）となりました。

(4) 今後の見通し

次期につきまして、わが国経済は緩やかな回復基調が続く見込みであり、高い賃上げ率による実質賃金の改善が進むことにより個人消費の拡大が期待されますが、物価上昇や海外経済減速の懸念が高まるなど、先行き不透明な状況が引き続きと予想されます。

<金属表面処理剤及び機器等>

パソコン、スマートフォン、液晶テレビなど最終製品の生産台数について大幅なプラスは期待できませんが、自動車及びデータセンター向けなどは、生産台数が回復し堅調に推移するものと見込まれます。このような中、市場拡大の見込まれる高性能パッケージ基板市場における新規ユーザーの獲得を目指し、各メーカーへの深耕を図り、シェアアップを目指します。

<自動車用化学製品等>

新車用コーティング剤の取扱いディーラーの拡大を図り、既販車向けにはエアコン洗浄剤および車室内抗菌消臭剤の取扱いディーラーの拡大を図ります。また、カーメーカー生産ライン向けコンパウンドの採用ライン数拡大を図り、海外市場に向けてコンパウンドの展開を目指します。

これらの結果、連結業績予想につきましては、売上高22,400百万円（前年比8.2%増）、営業利益2,730百万円（前年比17.2%増）、経常利益2,790百万円（前年比13.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2,000百万円（前年比4.9%増）を見込んでおります。

(注) 業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の数値は今後様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

財務諸表は、会社法上の分配可能額の計算や法人税法上の課税所得の計算においても利用されることを鑑み、当社は会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,927,981	6,440,187
受取手形	201,402	50,986
売掛金	4,232,109	4,508,559
電子記録債権	647,016	1,094,124
有価証券	—	100,100
商品及び製品	1,046,653	1,156,253
仕掛品	225,338	260,426
原材料及び貯蔵品	1,139,127	1,035,735
その他	183,401	97,842
流動資産合計	13,603,030	14,744,216
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,782,714	6,822,109
減価償却累計額	△3,656,449	△3,842,886
建物及び構築物 (純額)	3,126,265	2,979,223
機械装置及び運搬具	2,695,604	2,787,236
減価償却累計額	△2,319,191	△2,397,747
機械装置及び運搬具 (純額)	376,412	389,489
土地	1,652,306	1,839,313
リース資産	264,850	266,997
減価償却累計額	△198,565	△226,163
リース資産 (純額)	66,285	40,834
建設仮勘定	68,375	343,835
その他	1,390,405	1,458,193
減価償却累計額	△1,180,253	△1,266,682
その他 (純額)	210,151	191,510
有形固定資産合計	5,499,797	5,784,206
無形固定資産	70,993	51,607
投資その他の資産		
投資有価証券	6,273,988	6,265,468
退職給付に係る資産	471,333	465,902
その他	591,188	611,437
貸倒引当金	△5,250	△5,250
投資その他の資産合計	7,331,260	7,337,558
固定資産合計	12,902,051	13,173,373
資産合計	26,505,082	27,917,590

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,951,955	1,967,623
電子記録債務	907,889	788,745
未払法人税等	387,643	405,017
賞与引当金	223,286	225,923
役員賞与引当金	18,600	39,600
その他	436,502	654,627
流動負債合計	3,925,876	4,081,535
固定負債		
退職給付に係る負債	50,737	47,974
資産除去債務	68,143	68,750
繰延税金負債	437,462	497,491
その他	122,859	115,277
固定負債合計	679,202	729,493
負債合計	4,605,079	4,811,029
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,980,874	1,980,874
資本剰余金	2,294,566	2,254,875
利益剰余金	18,356,554	19,280,444
自己株式	△1,362,765	△1,191,111
株主資本合計	21,269,230	22,325,081
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	630,153	772,060
為替換算調整勘定	619	9,417
その他の包括利益累計額合計	630,772	781,478
純資産合計	21,900,003	23,106,560
負債純資産合計	26,505,082	27,917,590

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	20,345,090	20,705,352
売上原価	14,079,552	14,025,916
売上総利益	6,265,537	6,679,436
販売費及び一般管理費	4,126,322	4,350,629
営業利益	2,139,214	2,328,806
営業外収益		
受取利息	12,369	6,523
受取配当金	45,487	43,189
為替差益	13,270	31,241
受取賃貸料	18,231	18,267
補助金収入	26,569	18,014
保険返戻金	843	—
その他	12,825	19,171
営業外収益合計	129,596	136,406
営業外費用		
支払利息	1,303	681
有価証券償還損	4,019	88
自己株式取得費用	1,457	846
賃貸費用	2,040	2,040
控除対象外消費税等	1,190	987
訴訟和解金	—	3,500
その他	242	21
営業外費用合計	10,253	8,166
経常利益	2,258,558	2,457,046
特別利益		
固定資産売却益	22	0
投資有価証券売却益	161,152	167,204
特別利益合計	161,175	167,204
特別損失		
固定資産除却損	3,916	1,503
特別損失合計	3,916	1,503
税金等調整前当期純利益	2,415,817	2,622,747
法人税、住民税及び事業税	699,756	718,538
法人税等調整額	31,204	△2,724
法人税等合計	730,960	715,814
当期純利益	1,684,857	1,906,932
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,684,857	1,906,932

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	1,684,857	1,906,932
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△126,322	141,907
為替換算調整勘定	3,226	8,798
その他の包括利益合計	△123,095	150,706
包括利益	1,561,761	2,057,638
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,561,761	2,057,638
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,980,874	2,293,384	17,150,319	△683,585	20,740,992
当期変動額					
剰余金の配当			△478,621		△478,621
親会社株主に帰属する当期純利益			1,684,857		1,684,857
自己株式の取得				△688,398	△688,398
自己株式の処分		1,182		9,217	10,400
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	1,182	1,206,235	△679,180	528,237
当期末残高	1,980,874	2,294,566	18,356,554	△1,362,765	21,269,230

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	756,475	△2,607	753,868	21,494,860
当期変動額				
剰余金の配当				△478,621
親会社株主に帰属する当期純利益				1,684,857
自己株式の取得				△688,398
自己株式の処分				10,400
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△126,322	3,226	△123,095	△123,095
当期変動額合計	△126,322	3,226	△123,095	405,142
当期末残高	630,153	619	630,772	21,900,003

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,980,874	2,294,566	18,356,554	△1,362,765	21,269,230
当期変動額					
剰余金の配当			△525,947		△525,947
親会社株主に帰属する当期純利益			1,906,932		1,906,932
自己株式の取得				△338,730	△338,730
自己株式の処分		3,111		10,484	13,596
自己株式の消却		△42,803	△457,095	499,899	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△39,691	923,889	171,653	1,055,851
当期末残高	1,980,874	2,254,875	19,280,444	△1,191,111	22,325,081

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	630,153	619	630,772	21,900,003
当期変動額				
剰余金の配当				△525,947
親会社株主に帰属する当期純利益				1,906,932
自己株式の取得				△338,730
自己株式の処分				13,596
自己株式の消却				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	141,907	8,798	150,706	150,706
当期変動額合計	141,907	8,798	150,706	1,206,557
当期末残高	772,060	9,417	781,478	23,106,560

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,415,817	2,622,747
減価償却費	539,044	513,219
株式報酬費用	7,800	12,797
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,570	2,637
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19,900	21,000
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△570	△2,763
受取利息及び受取配当金	△58,453	△50,424
支払利息	1,303	681
有価証券及び投資有価証券売却損益 (△は益)	△157,133	△167,115
為替差損益 (△は益)	3,226	△993
保険解約損益 (△は益)	△843	—
固定資産売却損益 (△は益)	△22	0
固定資産除却損	1,642	52
売上債権の増減額 (△は増加)	△540,893	△568,326
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△689,381	△35,106
仕入債務の増減額 (△は減少)	291,894	△113,419
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△83,594	75,622
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△23,594	170,855
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△59,552	6,085
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	1,565	438
小計	1,634,923	2,487,987
利息及び配当金の受取額	60,626	50,773
利息の支払額	△1,302	△665
法人税等の支払額	△747,070	△703,897
法人税等の還付額	240	10,481
営業活動によるキャッシュ・フロー	947,418	1,844,679
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,000,443	△786,346
定期預金の払戻による収入	1,079,359	980,343
有価証券の取得による支出	△200,860	△200,970
有価証券の売却及び償還による収入	1,190,278	480,488
有形固定資産の取得による支出	△395,228	△688,354
有形固定資産の売却による収入	23	0
無形固定資産の取得による支出	△14,119	△23,868
保険積立金の積立による支出	△36,651	△42,731
保険積立金の解約による収入	94,233	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	716,590	△281,440

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△4,550	△4,752
自己株式の取得による支出	△688,398	△338,730
配当金の支払額	△478,787	△525,483
その他	△13,189	△14,071
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,184,925	△883,037
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,935	9,000
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	483,017	689,202
現金及び現金同等物の期首残高	4,479,620	4,962,638
現金及び現金同等物の期末残高	4,962,638	5,651,840

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、本社、東京支店、石原化美（上海）商貿有限公司及びキザイ株式会社に営業部門を置き、国内及び海外の需要先の業界と需要先の生産・販売の動向を包括した戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは対応する業界別にセグメントした「金属表面処理剤及び機器等」、「電子材料」、「自動車用化学製品等」及び「工業薬品」の4つを報告セグメントとしております。

「金属表面処理剤及び機器等」は、錫及び錫合金めっき液、化成処理液自動管理装置等の製造販売を行っております。「電子材料」は、マシンابلセラミックス及びエンジニアリングプラスチックの加工販売、炭素繊維強化プラスチックの販売を行っております。「自動車用化学製品等」は、自動車用化学製品、溶接用スパッター付着防止剤等の製造販売を行っております。「工業薬品」は、主に工業薬品の仕入販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

なお、セグメント資産及び負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象としていないため、記載しておりません。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	金属表面処理 剤及び機器等	電子材料	自動車用 化学製品等	工業薬品			
売上高							
外部顧客への売上高	10,334,806	828,208	3,516,060	5,666,014	20,345,090	—	20,345,090
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	10,334,806	828,208	3,516,060	5,666,014	20,345,090	—	20,345,090
セグメント利益又は損失 (△)	1,156,660	50,723	1,020,261	233,933	2,461,578	△322,364	2,139,214
その他の項目							
減価償却費(注) 3	379,102	12,161	79,736	6,968	477,968	61,075	539,044

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△322,364千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3 減価償却費には、長期前払費用の償却費を含んでおります。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	金属表面処 理剤及び機 器等	電子材料	自動車用 化学製品等	工業薬品			
売上高							
外部顧客への売上高	10,492,523	648,643	3,633,456	5,930,728	20,705,352	—	20,705,352
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	10,492,523	648,643	3,633,456	5,930,728	20,705,352	—	20,705,352
セグメント利益又は損失 (△)	1,441,720	△20,520	958,920	257,027	2,637,152	△308,345	2,328,806
その他の項目							
減価償却費(注) 3	375,101	12,108	80,168	6,608	473,986	39,233	513,219

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△308,345千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3 減価償却費には、長期前払費用の償却費を含んでおります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,447.11円	1,548.03円
1株当たり当期純利益金額	110.32円	127.56円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,684,857	1,906,932
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,684,857	1,906,932
普通株式の期中平均株式数(千株)	15,271	14,949

(重要な後発事象)

該当事項はありません。